



香芝市国際交流市民の会

グローバル香芝

The International Exchange Society, "Global Kashiba"

あの留学生は今…⑥ 韓国



今回は、2006年秋より1年間、日研生として大阪教育大学に留学されていた韓国の^{キム スジン}金秀珍さんからのレポートをお届けいたします。彼女は、留学中の出会いで、2009年スイスのベルガー・サンドロさんと結婚しました。現在はお茶の水女子大大学院に在学中で、学生と主婦の両面で頑張っておられます。ご主人のサンドロさんは、お勤めの傍ら100名山に挑戦中で、今まで35の山に登ったそうです。

グローバル香芝の皆様、お久しぶりです。2006年の10月から2007年の9月まで大阪教育大学で日本語・日本文化研究生(以下日研生)として在学していた韓国の金秀珍と申します。その時はホストファミリーだった高津さんや、留学生のために色々なサポートをしていただいたグローバル香芝の方を始め、たくさんの人達;



り感謝しています。

当時同じく日研生で、真美が丘のUR隣屋さんでもあったサンドロ(Sandro、スイス)さんと恋人になり、国へ帰ってから遠距離恋愛を続けて、2009年の12月にスイスで結婚しました！大阪教育大学での留学をきっかけに家族や友達が多くが、急に多国籍になってしまったのです。そのお陰(?)で生き残るための必死の努力で英語とドイツ語を勉強する大変な毎日になりましたが。(笑)結婚をしてからも、ビザや勉強のことで遠距離結婚になって離れ離れになる期間もありましたが、その内2010年の6月に韓国のソウルでも結婚式をあげました。その時はホストファミリーの高津さんもわざわざ遠くから結婚式に参加していただき、本当に感心しました。この場を借りてもう一度感謝します。

今は二人で東京に住んでいます。二人の故郷である日本に戻ろうという夢がやっとかなったのです！本当は関西に帰りたかったのですが、旦那の就職のために東京に来ました。私は研究留学生で去年の10月に来日し、今はお茶の水女子大学の大学院で日本語教育を専攻として勉強中です。旦那のサンドロは去年の12月大学を卒業した後すぐスイスの生活を片付けて日本へ飛んできてくれました。3月からスイスに本社がある会社で働き始め、二人で東京の生活を楽んでいます。

「縁はいなもの」これは最初、グローバル香芝のホストファミリーとのマッチングで私が取ったカードに書いてあった話です。驚くことに、私のホストファミリーだった高津さんがペアのカードを取っていました！当時もびっくりしましたが、今になって考えると本当にその通りですね。あっという間に時間が流れ、その時からもう五年が過ぎましたが、いくら時間が過ぎても留学の時から大切な縁を守って行きたいと思っています。

これからも、よろしくお願いします！

(ベルガースジン)

◆香芝市在住外国人数 22ヶ国 456名

2011年11月1日現在

アメリカ:4、イギリス:2、インドネシア:4、オーストラリア:6、韓国:250、シンガポール:1、タイ:18、中国:108、朝鮮:9、ラトビア:1
ネパール:2、パキスタン:8、パラグアイ:1、バングラディッシュ:4、ブラジル:10、フィリピン:19、ベトナム:4、ペルー:1、ロシア:1

今年も8月7日に真美ヶ丘夏祭りが行われ、グローバル香芝では綿菓子と冷やしパイナップルの模擬店を出店、参加の会員と留学生とで販売し好評を博しました。また、留学生と地域の子供たちの交流の場を設けグローバル香芝の活動を地域の皆様に印象付けました。会員よりその感想文を頂きましたので披露します。

夏祭りに参加して

今年、グローバル香芝のメンバーに加わり初めて夏祭りのボランティアを経験致しました。



グローバル香芝のメンバーとしてまだ日が浅く、私自身もどのような国際交流活動がなされているのか、一市民としても関心を持ちながら参加させて頂きました。例年、グローバル香芝のメンバーと留学生(大阪教育大と白鳳短大)が一緒になって夜店を出し地域の方と交流を深めるという事ですが、地域の方と外国人の方が触れ合う機会というのは、日常生活の中では難しく、このようなイベントはおたがいの国(日本と他国)を知るよい場であると思いました。とは行っても、店員と客という状況の短い時間の中で「国際交流」を感じるのは非常に難しいですが、それでも留学生達が「イラ

シャイマセー」と元気な声で呼びかける姿に地域の方だけでなくメンバーである私も心が和み、そしてそのような雰囲気から少しの会話が生まれお互いを知る、興味を持つといったきっかけになると思いました。

また店の横では、留学生と子供たちが交流出来るようにと談話スペースが設置されておりました。グローバル化が進む中、社会に出れば少なからず外国と接する機会があると思いますが、そのような環境がまだ少ない子供たちにとって、このような場は貴重であると思いました。談話の中で子供たちがどのようなことを感じてくれたかはわかりませんが、他国を知ると同時に自国との違いを発見し、これからもっと色々な事に興味を持ち、大きな視野を持った子供たちが増えれば良いなと思いました。

(Y.O)

交流を支えるもの



それぞれのお国柄の民族衣装や日本の浴衣で着飾った留学生が交流テーブルを囲んで談笑している。女性は服装がきれいに体型にフィットし、素敵なプロポーションを印象づける。テーブル上には、小さな各国旗が飾ってある。隣では、会場の子供らとお姉さん達とのふれあいが続いている。中央の櫓の回りでは、踊りやお囃子が、たくさんのおぼんぼりに浮かびあがって賑やかだ。留学生による民族舞踊もプログラムを彩る。

グローバル香芝のコーナーでパイナップルは早くも売り切れ、綿菓子の前には行列ができています。留学生も作り方を教わって、既に慣れた手つきだ。みんな、すっかりお祭りに溶け込んでいた。フィナーレの花火は実に豪華で、夏祭りをしめくくるにふさわしかった。閉会后、会場の明かりが少なくなっても容易にその場を離れ難い様子であった。

今回の行事を通して、会員の皆さんの留学生に対する細やかな配慮と熱意に改めて感じ入った。様々な職業や生活経験を経た人々が、叡智を持ち寄り、広い世界を求めて



交流を図っていく。このように善意に満ちた志の高い人達と行動を共にできることは、今にして私自身を変えていく よすがともなる。

あれだけの人が集まった会場で、日没後はさして暑さを感じなかったものが、帰宅時の電車のひっそりとしたホームではなんと暑かったことか。

(M.D)



◆グローバル香芝主催 日本語勉強会◆

日本語勉強会に参加して

日本語について、ごく普通に私も小学校から高校まで国語の授業で日本語を学び、経理学校の秘書科目でビジネス場面での敬語や謙そん語、丁寧語を少し学びました。

それ以来20年、毎日あたりまえのように日本語を読み、書き、話してきました。そして、グローバル香芝のホストファミリーとして留学生との交流で外国の異文化や言葉にも興味を持ちました。

そんな私が今回、初めて日本語勉強会に参加させていただきました。一言で感想を述べるなら、「やはり日本語は難しい」です。

初めての勉強会だったので少し緊張しましたが、先生のお話は身近な例を取り上げて説明して下さるのでわかりやすく、勉強会の後半にはワークショップ形式で参加者同士の意見交換の時間もあり私にとっては楽しくとても勉強になりました。今までとは違う視点から日本語を考えてみて改めて新鮮に感じる事ができました。

それから、勉強会後の昼食会では、先生を囲んでアットホームな雰囲気の中、日本語教師の資格検定試験があることやグローバル香芝の今後の取り組みなどいろいろと興味深い内容でした。ありがとうございました。

(M.Y)



実施日時：2011年9月11日 中央公民館にて



◆国際料理レシピ(ロシア料理)◆

今回は元大阪教育大留学生 アルローバ・アンナさんからご紹介頂いたロシア料理をご紹介します。お家にある材料で作れる上、寒くなるこれからの季節に美味しく頂けそうな家庭料理です。

	材 料	作 り 方
ボルシチ (五人分)	<ul style="list-style-type: none"> ● 牛肉(640g)・・・ぶつ切り ● にんじん(中1本)・・・細切り ● 玉葱(中1個)・・・あらミジン切り ● メークイン(500g)・・・大きめ短冊切り ● キャベツ(大 1/3 個)・・・ざく切り ● カットマト水煮缶(2/3 缶) ● 赤かぶ缶詰(2/3 缶) ● ベイリーフ(1枚) ● 塩(少量) 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 牛肉を人数分に切り分け、水(2200cc)を入れた鍋に入れ30分ぐらい煮る。(一人約 250cc) 2. 肉がやわらかくなったら、塩少々とジャガイモを入れ1-2分煮てからキャベツを入れコトコト煮る 3. 玉葱、人参を炒め塩、トマトの缶詰を加え少し煮てから鍋に移す。ベイリーフを入れ更に煮る 4. 赤かぶの缶詰の汁を加えて煮立て、次に赤かぶを半分に切って入れ 味をととのえる
ブリーネ	<ul style="list-style-type: none"> ● 牛乳(500cc) ● 小麦粉(250g)、卵(1個) ● 水 100cc、サラダ油 ● 砂糖(大さじ1)、塩(小さじ 1/2) ● ベーキングパウダー(小さじ 1/2) ● 合びき肉(250g) ● 玉葱(小1個)みじん切り ● ご飯1カップ、塩 	<ol style="list-style-type: none"> 1. ボールに卵をとき、塩、砂糖、半量の牛乳を入れ混ぜる 2. ふるった小麦粉とベーキングパウダーを1、に加え泡だて器でよく混ぜる 3. 2に残りの牛乳を入れ更に良く混ぜる 4. 水はやわらかさの加減を見ながら加える 5. 最後にサラダ油を入れ混ぜる。(クレープの生地)・・・A 6. 挽肉、玉葱を別々に炒め両方をあわせる 7. ご飯も入れて炒める・・・B 8. Aを薄く焼きBをつつんでからバターで両面を焼く

メンバーひとりごと -40-

「能川さんは人生経験豊かで非常にウイットに富んだ方です。グローバル香芝では留学生の日本語支援に頑張っておられ、留学生達から大変慕われています。」



“留学生と楽しい時間を過ごしたい”

能川雄一

「齢を重ねるにつれ、月日の過つのが早く感じられる」と言われますが、正にこの事を実感している毎日です。先号の濱野さんが六年すぎたと書いておられましたが、彼女は私の半年先輩ですから私も同様に六年ぐらいグローバル香芝に在籍していることとなります。

ボランティアなど全く興味もなく、ボランティアはしてもらうものだと思っていたのに、何故グローバル香芝に入会したのか、未だに不思議です。他のメンバーと違い、ヒマ潰しに?でもと 言う不純な動機だったと、今になって大変申し訳無いと思っています。このような私が六年も続いたのは、周りに親切で優秀な人が多勢居られ、色々と助けて戴いたお蔭と感謝しています。小学校(当時は国民学校)の頃、体内の蛔虫を退治するため、苦い薬を飲まされましたが、校長先生は「健全な身体になるために飲みなさい。」と訓示されました。

戦争帰りの担任の先生は「本当に健康な身体は蛔虫の一匹や二匹ぐらいいても平気で日常生活を送れるはずだ。」と言われました。グローバル香芝も蛔虫は居ない方が良いに決まっていますが、もし一匹ぐらい(出来の悪い会員が)居ても健全な発展を続けて欲しいものだと、心から願っています。今暫くは留学生と「楽しい時間を過ごしたい」と願っていますから……

※次回は、庄司郁子さんです

◆◆ “グローバル香芝” 入会のご案内 ◆◆

香芝市の国際交流に参加できる個人や団体で国際交流に興味をお持ちの方、私達と一緒に活動しませんか。語学力や国籍に関係なくどなたでも入会することができます。

〈会費〉 個人会員 年間 3,000円 / 賛助会員(団体) 年間 10,000円

〈月例会〉 10:00~12:00 香芝市中央公民館 11/23(水・祝)、12/20(火)、1/18(水)、2/21(火)、3/21(水)

◆ 申し込み・問い合わせ先

香芝市役所 市民協働課内事務局: 坪内、福岡 (Tel:0745-76-2001 内線 173, Fax:0745-78-3830)

グローバル香芝: 金藤 恭子 (Tel 0745-78-8574) または 近藤 正彦 (Tel 0745-76-5313)

e-mail: nijosan3231@global-kashiba.matrix.jp までお気軽にどうぞ!

◆ ホームページアドレス <http://global-kashiba.matrix.jp>

<編集後記>

- ・最近、妻が「下肢静脈瘤」の手術をした為、車椅子での介護を担当していますが、家が古いので段差が多く、バリアフリーの必要性を痛感しています。車椅子は「社会福祉協議会」から無料でお借り出来て助かりましたが。(YT)
- ・竿に整列したお米は、毎日太陽の光を浴びて美味しい養分を蓄えています。家族全員集合し、あぜ道でのお昼は又格別。(ST)

- ・南米チリのアタカマ沙漠で世界最大のアルマ望遠鏡が稼動を開始しました。これから宇宙の謎がいろいろと解明されるかと思うと心がワクワクします。(AH)
- ・登山を始めました。経験者の方や友達と冬の観音峰や、最近は大峰山、大峰山(山上ヶ岳)、二上山に登りました。怪我に気をつけて、体力アップとリフレッシュのため続けていきます。(KK)
- ・かぼすを沢山もらいました。うどんに入れたり煮物にしたリジュースにしてスイーツにも! おいし~ (NF)

編集発行 : グローバル香芝・広報部会

事務局 : 〒639-0292 香芝市本町 1397 香芝市役所 市民協働課内

Tel : 0745-76-2001 (内線 173) Fax : 0745-78-3830